

「第 20 回グローバルアリーナオープン小・中学生バドミントン大会」

開催に向けた感染拡大防止ガイドライン 新型コロナウイルス感染対策について

株式会社グローバルアリーナ

大会実行委員会

※本内容の無断転載、使用はご遠慮ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

本文書は、表題大会の開催における、新型コロナウイルス感染症対策の方針を示す資料です。開催する上で、大会に関わる全ての方の感染を最大限に防ぐと同時に感染リスクを下げるために関係者が遵守すべき基準を示すことを目的にしています。

但し、本文書に沿って対応を行ったとしても、感染を完璧に防ぐことはできません。また、新型コロナウイルスに関する情勢は日々変化しており、状況によっては本文書に記載の内容と異なる対応を求められる可能性も存在します。しかしながら、感染のリスクを減らすための対策として、必要な事項が記載されていますので、関わる全関係者に遵守いただきたいと考えております。

尚、本大会は、感染者は勿論ですが、感染の疑いのある選手、スタッフ、関係者は大会に参加しないことを大前提としております。

■競技団体や自治体の定める「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に準じて行うことを原則とする。

【参加を認めるもの】

■当日の大会会場、入口受付にて、健康チェックシートを提出した選手、監督、引率者など。

※但し、原則として大会会場への入場は選手1名につき1名の引率または保護者とする。

■当日の健康チェックシートを提出した審判員などの役員及び補助員、来賓など。

【全般的な注意事項】

■全ての関係者が会場に入場する際の必須条件として、入場の際の検温、健康状況の書面での確認を提出すること。※37度5分以上の発熱が認められる場合は入場を認めない。

■審判員などの大会役員、来賓、報道関係者は本部にて「個人健康チェックシート」記載のうえ提出する。

■万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、提出された書面については事務局において少なくとも1か月以上保存しておく。また、事務局は関係者全員の連絡先を管理する。

■全ての関係者は、2週間前から試合当日までの健康状況を把握しておくこと。

【大会参加者への事前対応】

感染拡大防止のために、以下の事項を遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消し、途中退場を求めたりすることがあります。各チームにて参加者への周知徹底をお願いします。

(1) 現在、以下に記載の項目を含め、新型コロナウイルス感染症の兆候が一切見られないこと。

事前健康チェックシートへの記入、来場時の提出をお願いします。

① 新型コロナウイルス感染症に関係する症状が直前の14日以内に見られないこと。

ア 平熱を超える発熱

イ 咳、のどの痛みなど風邪の症状

ウ だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)

エ 嗅覚や味覚の異常

オ 体が重く感じる・疲れやすい等

② 生活を共にする家族等にも新型コロナウイルス感染症に関する症状が直前の14日以内に見られないこと。

③ 新型コロナウイルス感染者や感染が疑われる人に直前の14日間に接触していないこと。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

- ④ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触していないこと。
- (2) マスクを持参すること(競技中以外、控室での着替えや会話をする際はマスクを着用する)
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (4) 他の参加者、大会関係者等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。
- (5) 大会中に大きな声で会話、応援等しないこと。
- (6) 更衣場所の滞在時間を減らすため、必要以上の会場早着は避ける。
- (7) 試合終了後、ベンチ、ロッカー消毒した後、速やかにから退出すること。
- (8) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- (9) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、チーム責任者を通して主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (10) 移動についての注意事項。
- 公共交通機関での移動を避けられるチームは、可能の場合は個人による移動を検討する。
 - できるだけ車の相乗りは避けるようにする。
 - 公共交通機関で移動する場合、各個々人は政府が推奨する感染予防対策を徹底する。
 - チャーターバスを利用する場合は、運行会社と協力し、事前・事後に徹底的にバスを清掃・消毒するように手配し、余裕を持った座席数の確保や換気の徹底等の予防策を講じること。

【選手または関係指導者の感染が判明した場合の考え方】

(1) 大会前

- ① 選手または指導者などチーム関係者の感染が判明した場合には、当該者また濃厚接触者と特定された者の出場は認めない。
- ※但し、濃厚接触者と特定され、積極的疫学調査によって PCR 検査陰性の場合も、2週間の経過観察を経たのち、医師の判断を仰ぎ、事務局の許可を得ることができれば参加を認める。
- ※新型コロナウイルスの感染者が出た場合、「濃厚接触者」を決めるのは「所轄の保健所」であり、遅滞なく、正しい情報を提供すること。

(2) 大会期間中

- ① 発熱等の症状がみられる場合、試合出場を認めない。
- ② 当日、急に症状が出た場合は、他の選手から隔離し健康観察を徹底する。必要であれば医療機関での受診をする。指導者から保護者にも連絡する。
- ③ 他の選手への健康観察を徹底する。

(3) 大会後

- ① 大会後に新型コロナウイルスに感染したことが確認された場合は行政機関の指示に従うこと。その結果については各責任者から大会事務局に報告すること。
- ② 感染者が発生した場合、責任者は、感染者を特定しようとすることやSNSで誤った情報を発信することのないように適切に指導すること。

※(1)～(3)の全ての場合において必ず大会事務局に報告し連携を取ること。最終的には、大会事務局の指示に従うこと。また不明な点についても事務局に問い合わせること。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

【中止の要件】

- 新型コロナウイルス感染者が発生した場合。
- 緊急事態宣言が発令された場合。
- 県教育委員会等により休校措置が講じられた場合。
- 体育館の使用制限等、関係諸機関の指示により試合実施が不可能となった場合。
- 大会運営上に支障をきたす場合。

※大会中止については上記の要件を踏まえて、感染状況により大会事務局で協議をして判断する。

【当日の留意事項】

- 試合当日は、各会場ごとに参加者全員の「当日健康チェックシート」(提出用)を代表者が大会事務局に提出すること。提出がない場合は、会場への入場、大会参加は認められない。
- 常にフィジカルディスタンス(できるだけ2m)を保つこと。
- 会場内は必ずマスクを着用し、大きな声での会話や応援等をしない。
- 試合中以外はマスクを着用する。但し、ウォームアップ時や試合直後の選手など、健康状態の維持に支障が出る場合を除く。
- 会場内にアルコール消毒液を設置するのでこまめな手指消毒を心掛ける。
- なお、各選手席(ベンチ)や更衣場所は、使用者が消毒する。
- ウォーターボトル・タオルなど個人の備品は必ず区別し、栄養補給サプリメント等も含め共用・使いまわしをしない。タオルやアイシング用の氷も共用はしない。
- フィジカルディスタンスを確保できないことは避ける。握手・ハイタッチ・抱き合う等の行為は禁止とする。
- 更衣場所は、密にならない様に入れ替わりながら使用する。更衣場所でのミーティングを禁止する。

会場での感染防止のために遵守すること

※大会参加者、チームスタッフ、関係者、引率者は、感染症対策について以下の項目を遵守してください。

(1) 来場前の健康チェック

- 発熱の有無(発熱とは37度5分以上の熱)
- 咳や喉の痛みなどの風邪の症状の有無
- だるさ、倦怠感、息苦しさ(呼吸困難)の有無
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい等の有無
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるかの有無
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触かの有無

※来場時に指定の新型コロナウイルス感染症の「健康チェックシート」を必ず提出すること。

(2) 会場で感染防止のために遵守すること

① 大会期間中に注意すること

- 朝、晩の検温を含めた健康管理を毎日行うこと。

新型コロナウイルス感染拡大防止について

- マスクを持参し、ウォーミングアップ中、競技中以外はマスクを着用すること
- こまめな手洗い、うがい、アルコールによる手指消毒を実施すること
- 他の参加者、スタッフ等との距離を確保すること
- 更衣場所の使用は原則更衣のみとし、長時間使用することがないようにすること
- 会場内で大きな会話、応援等をしない
- ゴミは各自で所定の場所に処理すること

②試合中に注意すること

- ベンチでは距離を取り座ること
- 応援場所については、会場責任者の指示に従うこと
- 応援の際はマスクを着用し、周囲と適切な距離を空けて応援を行うこと
- ベンチ、応援席からの大きな声での指示や応援は慎むこと
- 水筒や飲料用ボトル、ボール拭きなどのタオルの共有は行わないこと
- ハイタッチ、握手、肩組みなどの接触は行わないこと

③試合終了後に注意すること

- ベンチは使用者が消毒を行うこと
- 更衣後、使用した更衣場所は、消毒を行い速やかに退場すること
- 更衣場所でのミーティングを行わない
- 更衣場所での食事は行わない

※大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、チーム責任者を通して主催者に対して速やかに報告すること。

(3)その他

- 試合前後のミーティングにおいても3密を避ける
- 更衣場所の滞在時間を減らすため、必要以上の会場早着は避ける
- 移動についての注意事項。
 - 公共交通機関での移動を避けられるチームは、できるだけ車の相乗りを避けた個人による移動を検討する
 - 公共交通機関で移動する場合、各個人は政府が推奨する感染予防対策を徹底する
 - チャーターバス等で同乗車両を利用する場合は、可能な限り席の間隔をあけて座り、車内の換気に留意する

株式会社グローバルアリーナ

※本内容の無断転載、使用はご遠慮ください。